

■ 環境負担削減の目標・実績

当社と京阪電気鉄道(株)は、単年度ごとに環境に影響を与える活動、サービスを再点検した上で環境目的・目標を設定し、環境負荷低減の取り組みを行っています。

平成27年度目標と実績(京阪電気鉄道(株))

目標達成。さらに環境負荷低減に大きく貢献 目標達成 目標未達成

取り組みテーマ	環境目的	平成27年度目標	平成27年度実績	評価
地球温暖化防止	鉄道電力の削減	総合原単位 対平成26年度比1%削減	対平成26年度比1.65%削減	
	省エネ活動の推進	原単位削減率:平成26年度比0.1%削減	平成26年度比3.73%削減	
	公共交通利用促進	サイクル&ライド駐輪場1カ所新設又は増設	サイクル&ライド駐輪場1カ所増設	
騒音・振動の低減	列車の騒音振動低減	<ul style="list-style-type: none"> ・継目削減2カ所及び道床交換500単m ・自動張力調整装置化1,267m ・鋼製車両10両減少 ・道床交換370単m(大津線) 	<ul style="list-style-type: none"> ・継目削減2カ所および道床交換566単m ・自動張力調整装置化1,267m ・鋼製車両10両減少 ・道床交換310単m(大津線) 	
環境コミュニケーション	情報開示の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・CSR報告書2015の発行 ・CSR情報の社外へ年6回発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・CSR報告書2015の発行 ・CSR情報の社外へ年6回発信 	
	美化活動の推進	各エリア独自で年2回以上の清掃活動および行政等主催活動への積極的参加。目標回数は12回。	各エリアで年2回以上実施(全体では13回)	

平成28年度目標(京阪ホールディングス(株)・京阪電気鉄道(株))

取り組みテーマ	環境目的	平成28年度目標
地球温暖化防止	鉄道電力の削減	総合原単位 対平成27年度比1%削減
	省エネ活動の推進	原単位削減率:平成27年度比0.1%削減
	公共交通利用促進	サイクル&ライド駐輪場1カ所新設又は増設
騒音・振動の低減	列車の騒音振動低減	<ul style="list-style-type: none"> ・分岐器改良8カ所 ・道床交換600単m(京阪線)、60単m(大津線) ・自動張力調整装置化1,000m ・パンタグラフ舟体CFRP化23両 ・主電動機の低騒音化111両 ・補助電源装置SIV化9両 ・散水装置改修1カ所 ・列車騒音振動定点観測12回
環境コミュニケーション	情報開示の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・「CORPORATE REPORT 2016」の発行 ・CSR情報の社外へ年6回発信
	美化活動の推進	各エリア独自で年2回以上の清掃活動及び行政等主催活動への積極的参加。目標回数は12回。

平成27年度の実績について

京阪電気鉄道(株)の最大の環境負荷である鉄道電力の削減は、さまざまな取り組みの結果、目標の総合原単位の平成26年度比1%削減を上回る1.65%の削減を達成することができました。

また、その他の地球温暖化防止に向けた取り組みにおいても、公共交通利用の促進に向け、サイクル&ライド駐輪場を1カ所増設するとともに、省エネ活動の推進では目標の原単位削減率である平成26年度比0.1%削減を大きく上回る3.73%削減を達成しました。

平成28年度も目標を達成できるよう、当社と京阪電気鉄道(株)が一体となり、努力していきます。